

きずな

第49号

復活!!



熊本地震合志市被災総件数

罹災証明の交付状況

平成30年3月31日現在

全壊	176件
大規模半壊	94件
半壊	1249件
一部損壊	7242件

災害廃棄物処理状況

平成30年3月31日現在

家屋解体撤去(住家)	293件
家屋解体撤去(非住家)	299件
ブロック塀等撤去	36件
ガレキ処理済	141件

※被災された皆さまの一日も早い復興を願い、議会報での被災報告は今回をもって最終報告とさせていただきます。

合志庁舎(増築棟)が完成しました!!



1階は防災拠点センター(避難所・備蓄倉庫)です。



2階は都市計画課・建設課、学校教育課等、11事業部門が移りました。



4月10日(火)午前中に小学校、午後には中学校の入学式がありました。ご入学おめでとうございます。

小学生7校新入学児童数合計 808人
中学校3校新入学生徒数合計 649人



4月8日(日)合志市総合センター「ヴィーブル」の災害復旧記念式典(オープニングセレモニー)がありました。



議会広報調査特別委員会

- 委員長 坂本 武人
- 副委員長 濱元幸一郎
- 委員 松本 龍一
- 委員 青山 隆幸
- 委員 野口 正一
- 委員 澤田 雄二

光陰矢の如しと言います。熊本地震から早2年。本市でのみなし仮設避難者は約100世帯、住宅応急修理の終了世帯が約85%とまだまだ復旧途上です。

4月8日にヴィーブルが再開しました。加えて防災拠点センターが野々島市民センターと合志庁舎隣に開館し、いよいよ合志市の復興の槓音が本格的に起動し始めました。今後は水・食糧等の備蓄やマンホールトイレの設置など地域防災拠点としての機能強化が求められます。

しかし今回の熊本地震で明らかになったように、大規模災害における行政の震災対応の公助には限界があります。そのためにも私たちがこの防災拠点をいかに使いこなすかが問われています。自治会あるいは、各自主防災組織や防災ボランティアの皆さんに地区の防災訓練等有効に使っていただく共助が大切です。

地震後2年を経過し次第にその記憶が薄れ行く中、それぞれの地区で、私たちが子や孫に伝えていきたいものです。私たち市議会も、熊本地震の記憶はしっかりと後世に伝えてまいります。

(青山隆幸)

編集後記

平成30年度一般会計予算(総額197億円)

平成29年度一般会計補正予算

条例改正、条例制定

委員会報告

一般質問 7人の議員が市政について質問しました

主な内容

インターネットでも議会の様子をご覧いただけます

合志市議会

検索